



114
A 127

第五十四号



三月二日ヘラルド新聞抄譯

天正十一年四月
侯爵

朝鮮ヲ伐ツ是ナリ朝鮮ヲ伐ツハ容易ナラサルノ
擧ナルヲ以テ政府敢テ之ヲ企テサリシカ人民
中事ヲ好ム者アリテ之ヲ用ヒサレハ騷擾ヲ生
スルノ恐アルニ因リ其殺氣ヲ漏サンカ為メフ
オルモサヲ伐タントスルノ備ヲ為ストノ説ア
リ是レ内國ノ騷擾ヲ靜メン為メナリ恐ラクハ
其効アラシ野蠻ノフォルモサ人ハ日本人ニ敵



スヘキ武器ヲ持タサルニ因リ大砲柘榴彈ヲ有
セル日本人ヲオルモサノ数村ヲ撃ツニ難キ
無ク敵ノ掠奪ニ遭フノ患無クシテ其住居ヲ毀
テ些小ノ火藥ト數トシノ石炭ヲ費ヤスニ過ス
ミテ稱譽ヲ得フオルモサ人ヲミテ後來破船ノ
為メニ海岸ニ漂流スル者アレハ之ニ對シテ殘
忍ノ行ヲ為スヘカラサルヲ知ラシムルノ良
効アル可シ

○電報 東京三月二日午前第九時 昨日陸軍
省福岡ヨリ報告ヲ得タリ其報告ニ據レハ肥前

ノ反亂ハ日本高官ノ言ノ如ク其實ハ既ニ靖定
セリト謂フ可シ佐賀賊徒ノ大勢降ヲ乞ヒ佐賀
ヲモ取りタル由ナリ報告ニハ載セサレハ恐ラ
クハ猶處々ニ離散セル徒アル可シ萬一是等ノ
徒再ヒ騷擾ヲ起スノ患ヲ防キ且ツ地方ノ安寧
ヲ固クセシカ為メ既ニ肥前へ遣ラント定メタ
リシ兵卒ハ伏見宮ニ属シテ發程ス可シ政府ノ
見ニテハ此機ニ乘シテ十分ニ事ヲ成就スルヲ
以テ再ヒ混乱ヲ生スルノ患ヲ防クノ上策トセ
リ

